

LAN で接続したい

対象となる機器（以下、機器と省略）

WATCH BOOT mini (RPC-M4H)
WATCH BOOT L-zero (RPC-M4L)
TIME BOOT (RSC-MT8F/MT8FP)

WATCH BOOT light (RPC-M5C)
WATCH BOOT nino (RPC-M2C)
TIME BOOT mini (RSC-MT4H)

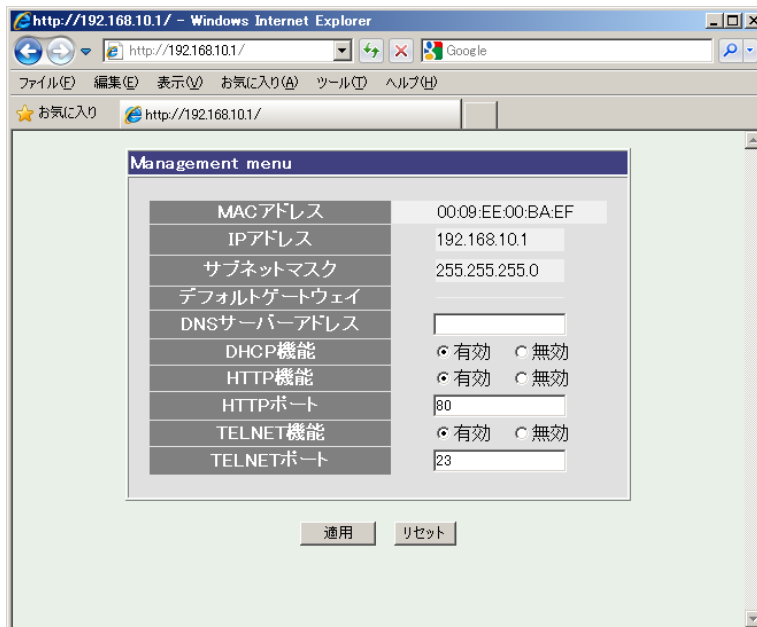
全体の流れ

1. メンテナンスモードで初期設定
2. 運用モードで LAN から接続

1. メンテナンスモードで初期設定

1. パソコンと機器の電源を入れます。
2. パソコンと機器を LAN ケーブルで接続します。直接接続する時は、クロスケーブルを使用します。HUB やスイッチを経由する時は、ストレートケーブルを使用します。
3. 機器をメンテナンスモードにします。ディップスイッチ 3 のみ ON（下）にします。フロントにあるリセットスイッチを 1 秒ほど押します。
4. パソコンのネットワーク設定を行います。パソコンの IP アドレスを「192.168.10.2」にします。パソコンのサブネットマスクを「255.255.255.0」にします。
5. メンテナンスモードで接続します。パソコンのブラウザを開きます。（PROXY は無効にしておきます）

次の画面が表示されます。



「DHCP 機能」を無効にして「適用」をクリックします。

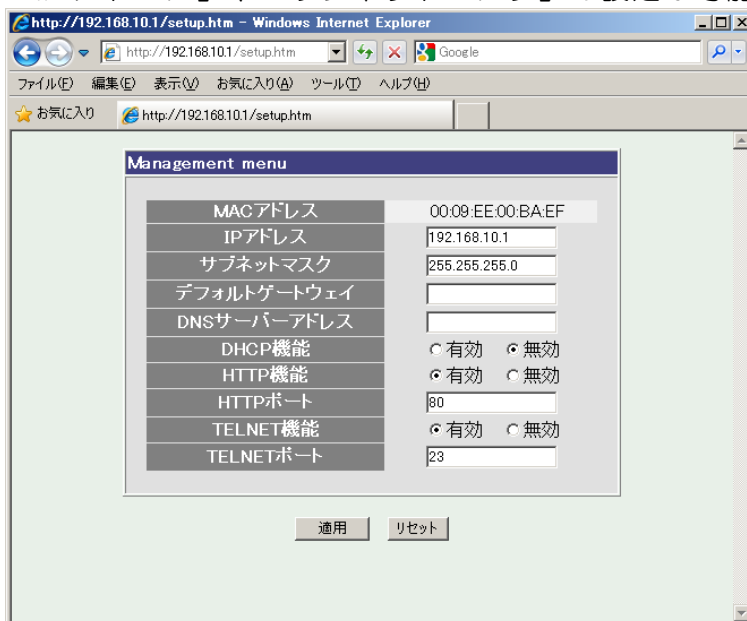
次の画面が表示されます。



「設定画面に戻る」をクリックします。

次の画面が表示されます。

「IP アドレス」や「サブネットマスク」の設定が可能になっています。



機器の「IP アドレス」を設定します。

※ 「DHCP 機能」を有効にするのは？

「DHCP 機能」が有効なら、ルーターなど、DHCP サーバー機能のある機器がネットワーク内にある場合、自動的に IP アドレスを取得します。これにより、IP アドレスを設定する、手間を省くことができますが、機器に割り当てられた IP アドレスを把握するのが難しくなります。メール制御で利用する場合のように、機器の IP アドレスを知る必要が無い場合は、便利な設定になります。

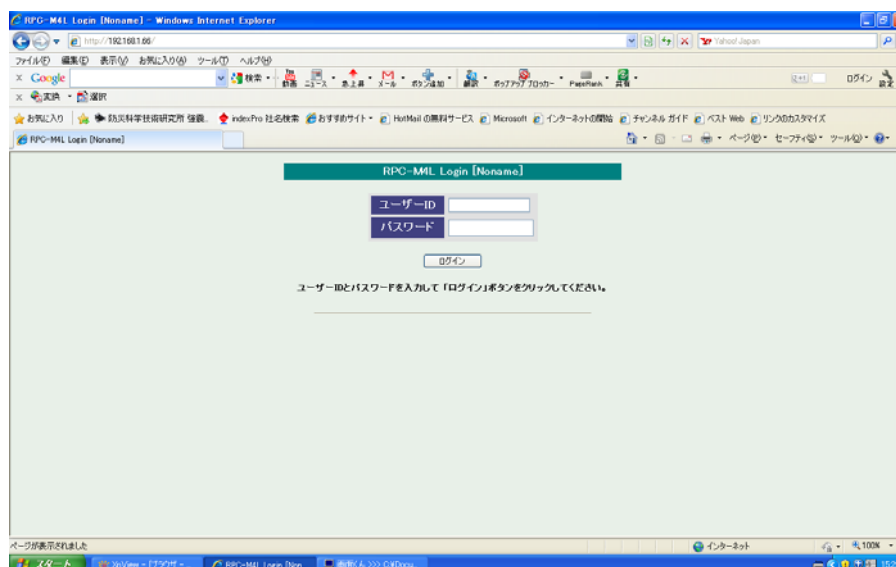
- ① 機器の「IP アドレス」を設定します。
- ② 機器の「サブネットマスク」を設定します。
- ③ 機器が利用する「デフォルトゲートウェイ」を設定します。
大抵の場合は、ルーターのIP アドレスを設定します。
LAN のみで利用する場合、設定は不要です。
- ④ 機器が利用する「DNS サーバーアドレス」を設定します。
大抵の場合は、ルーターのIP アドレスとなります。
「デフォルトゲートウェイ」と同じ場合、設定は不要です。
(つまり、大抵の場合は、設定不要ということになります。)
LAN のみで利用する場合、設定は不要です。
- ⑤ 「HTTP 機能」を設定します。
有効にすると、ブラウザから接続できます。
無効にすると、ブラウザから接続できなくなります。
- ⑥ 「HTTP ポート」を設定します。
80 番は、ブラウザの標準ポート番号です。
80 番以外を設定すると、ブラウザで接続する時に、ポート番号を指定する必要性が生じます。
- ⑦ 「TELNET 機能」を設定します。
有効にすると、TELNET サーバー機能が有効になります。
無効にすると、TELNET サーバー機能が無効になります。
TELNET サーバー機能により、パソコンから TELNET 通信で接続することが可能になります。ログインするなら、コマンドにより、電源の制御や変数値の変更が行えます。
- ⑧ 「TELNET ポート」を設定します。
23 番は、TELNET 通信の標準ポート番号です。
23 番以外を設定すると、TELNET 通信で接続する時に、ポート番号を指定する必要性が生じます。

設定が終了したら、「適用」をクリックします。

2. 運用モードでLANから接続

- ① 機器を運用モードにします。
ディップスイッチ3を含め全てのスイッチをOFF（上）にします。
フロントにあるリセットスイッチを1秒ほど押します。
- ② パソコンのネットワークを設定します。
IPアドレスとサブネットマスクを、機器と同じセグメントにします。
(例) 機器の設定が以下の場合
IPアドレス: 192.168.1.10
サブネットマスク: 255.255.255.0
パソコンの設定は
IPアドレス: 192.168.1.1~192.168.1.255 (192.168.1.10を除く)
サブネットマスク: 255.255.255.0
- ③ パソコンのブラウザを開き、接続します。
アドレスに機器のIPアドレスを入力して接続します。

次の画面が表示されます。



- ④ ID、パスワードを入力してログインします。
ユーザーID:「admin」(初期値)
パスワード:「magic」(初期値)
を入力して、「ログイン」をクリックします。
- ⑤ 以下の画面が出てくればログイン成功です。
電源状態の確認や電源制御、各種設定を行なうことができます。
設定については、機器の取扱説明書をご参照ください。